

大会報告書

「青少年のための科学の祭典」岩国大会報告書

■主催 「青少年のための科学の祭典」岩国大会実行委員会、岩国市教育委員会、山口県由宇青少年自然の家、長州科楽維新プロジェクト、NPO 法人錦川環境教育学会、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館

■後援 文部科学省、経済産業省、岩国市・和木町小学校教育研究会理科部会、岩国市・和木町中学校教育研究会理科部会、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、(一社)日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎科学教育学会、(一社)日本科学教育学会、(一社)日本理科教育学会、(一社)日本地質学会、(一社)日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、(公社)応用物理学会、公益社団法人日本化学会、(一社)日本機械学会、(公社)日本アイソトープ協会、(公社)日本理科教育振興協会、(一財)日本私学教育研究所、(公社)日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、(公社)日本天文学会、(公社)日本工学会、(一社)電気学会、日本エネルギー環境教育学会

■会場 由宇会場 山口県由宇青少年自然の家 住所 岩国市由宇町字深山 2273-2
岩国会場 岩国市役所 1 F (多目的ホール他) 住所 岩国市今津町一丁目 14-51

■開催日時 由宇会場 平成 28 年 8 月 7 日 (日) 9:30~15:30 開催
岩国会場 平成 28 年 11 月 6 日 (日) 9:00~15:00 開催

■来場者数 由宇会場 658人
岩国会場 929人

■実施内容

出展も含めて参加型の“科学の祭典”を目指し、あまり企業にたよらず幅広い層から出展を受けている。中高大学生、先生、一般のボランティアスタッフとしての参加数は、由宇会場 74 名、岩国会場 93 名。

■出展数 由宇会場 14 出展
岩国会場 16 出展

■出展タイトル一覧

【由宇会場】

No.	出展内容 (タイトル)
1	火おこし器を使って火おこしをしてみよう
2	マイナス 196℃の世界で遊ぼう
3	オリジナルの芳香剤をつくろう マイナス 196℃の世界で遊ぼう
4	わっ！細菌が見えた！見えたよ！
5	光を吸収する葉緑素 (光合成の原理)
6	水素爆発を体験しよう
7	紙とんぼをとばそう！
8	光る忍者ふうせんスライムをつくろう
9	浮力の不思議？きらきら回転浮沈子をつくろう
10	スーパーボールを作ってみよう
11	瀬戸内海を豊かさを「体感」しよう
12	どンドン色が変わるよ！びゅんびゅんごま
13	UVレジンコーティングでオリジナルアクセサリを作ろう
14	スローモーションの世界

【岩国会場】

No.	出展内容 (タイトル)
1	火おこし器を使って火おこしをしてみよう
2	マイナス196℃の世界で遊ぼう
3	ミニホネの教室とホネホネアクセサリー
4	バランストンボを作ろう
5	清流に錦川のオオサンショウウオ
6	オリジナルの芳香剤をつくろう
7	虹スクリーンを作ろう
8	目の錯覚
9	金・銀・銅
10	入浴剤の泡を作ろう
11	放射線ってなに?～霧箱で放射線をみてみよう～
12	瀬戸内海の豊かさを「体感」しよう
13	科学センターコーナー
14	3Dプリンターで、ネームプレートを作ろう
15	紙とんぼをとばそう!
16	わくわくEスクール

- 製作物 実験解説集 : A4版/表紙4色・本文1色)
 /ページ数: 16頁 (由宇会場)、18頁 (岩国会場)
 /製作部数: 100冊 (由宇会場)、100冊 (岩国会場)
- ポスター : B2版/4色/製作部数: 300枚
- チラシ : A4版/表紙4色、裏1色/製作部数: 34,000枚

■広報活動

- 製作物 : それぞれの開催前に、チラシは岩国市・和木町内の小・中学校の児童・生徒全員(約14,000人)に配布。市内の高等学校には20枚から30枚配布。その他として市内に点在する公共施設にも配布。ポスターは市内・和木町内の小・中学校に、規模に合わせて1～2枚、高等学校には1枚を配布。その他として市内公共施設に1枚ずつ配布。
- 新聞 : 8/9中国新聞・日刊いわくにで、開催模様が報道
- テレビ : 地元CARVアイ・キャンに1週以上前から、開催広告がされた。開催模様は「地域密着ニュースデイリーi」にて報道された。
- その他 : 岩国市報、岩国市科学センターホームページで開催をPR。